

平成 25 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社 ユビキタス
 代 表 者 名 代表取締役社長 三原 寛司
 (コード 3858、東証 JASDAQ)
 問合せ先
 役職・氏名 管理本部長 榑木 玲子
 電 話 03-5908-3451

平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 25 年 5 月 14 日付「平成 25 年 3 月期決算短信 (非連結)」において公表した平成 26 年 3 月期(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)第 2 四半期累計期間及び通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

	売 上 高 (百万円)	営 業 利 益 (百万円)	経 常 利 益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1 株当たり 四半期純利益
前回予想 (A)	460	△90	△90	△90	△10 円 29 銭
今回修正 (B)	428	△199	△198	△204	△23 円 14 銭
増減額 (B - A)	△32	△109	△108	△114	
増 減 率	△6.9%	—	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 3 月期第 2 四半期)	394	△57	△49	△99	△11 円 62 銭

平成 26 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売 上 高 (百万円)	営 業 利 益 (百万円)	経 常 利 益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	930	△80	△80	△80	△9 円 15 銭
今回修正 (B)	930	△250	△250	△260	△29 円 21 銭
増減額 (B - A)	—	△170	△170	△180	
増 減 率	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	892	△52	△43	△97	△11 円 38 銭

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式数1株を100株に分割し、1単元を100株とする単元株制度を採用いたしました。このため、前回予想時に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しています。

2. 業績予想修正の理由

当第2四半期累計期間は、組み込みソフトウェア事業のネットワーク関連やデータベース関連が比較的順調に売上を伸ばしました。サービス事業においても、大規模集合住宅向けの電力測定に係る大型受託案件を受注し、ハードウェア製品の製造販売も含めた売上を計上しました。一方、高速起動関連は当初予想よりも売上が伸び悩みました。

費用面では、研究開発や技術開発・新規事業活動による外注費等の増加、製品売上の計上に伴う売上原価の計上、及び予定販売数量の見直しによる販売用ソフトウェア償却額の増加などにより、総製造費用が当初予想より大幅に増加しました。また、研究開発や技術開発フェーズから商品開発フェーズへの移行遅延による販売用ソフトウェア仮勘定振替高の減少等により、当初予想より売上原価が膨らみました。その結果、営業利益、経常利益、四半期純利益が当初予想を大きく下回る予想となりましたので、上記の通り修正を行います。

通期業績予想については、売上高は当初の予想を達成する見込みですが、費用面は上期に引き続き、研究開発や技術開発・新規事業活動費用、販売用ソフトウェア償却費の増加などにより、当初予想より費用が増加する見込みであり、第2四半期累計期間の業績を踏まえて上記の通り修正を行います。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

以 上